

4・8（日）渋谷 小沢一郎氏は無実！ デモ実施要領

【安全はすべてに優先】

タイムスケジュール

- 1 1 : 0 0 みやしたこうえん集合（雨天も同じ）
（スタッフ説明）
- 1 2 : 0 0 一旦休憩（1時間）
- 1 3 : 0 0 設営開始
- 1 4 : 0 0 集会
- 1 4 : 4 0 整列
- 1 5 : 0 0 デモ出発
- 1 6 : 3 0頃 デモ解散

《スタッフ方針》

- 基本 - 全員が保安員。交通安全、トラブル予防につとめてください。
 - ・行進中、スタッフは基本的に、車道側を歩行してください。警官と警官の間をフォローし、隊列崩れの防止に協力してください（過剰な干渉にはならないよう）。
 - ・一車線行進を遵守します。協力を参加者に促してください。
 - ・車道側はバイクや自転車のすり抜けがあり危険です。ご自身の安全を図り、必要に応じて参加者にも注意（危ない！の一声）を呼びかけてください。
 - ・路上駐車との接触を避けるため、デモ隊に使用車線の変更が求められる場合があります。スムーズにゆくよう、ソフトに誘導してください。
- ゆっくり歩行、信号では少し早足の場合も。
 - ・高齢者、歩行困難者もいるため、通常のデモよりゆっくり進行します。
 - ・信号・交差点では、立ち止まりがないよう、少し早めに歩行する場合があります。
- トラブル防止。
 - ・通行者から暴言などの挑発に、デモ参加者が過剰反応する場合があります。そのような場面が見られたら、デモ参加者を制止し、なだめるようつとめてください。ケンカ厳禁です。参加者同士でも同様です。

●事故発生時・・・不測の事態が発生したら、警備の警官に対応委ねてください。
トランシーバー使用者は、状況を無線報告してください。

※例「第◇挺団 前方で接触事故が発生しました。自転車がデモ参加者とぶつかり、口論になっています。デモ参加者が頭に軽いケガをし、出血しています」など。

●救護・介助

・高齢の方、歩行が不自由な方、病身の方も参加しています。ゆっくりめに歩きますが、行進についてゆけない方には、必要ならば介助をお願いします。

(介助の申し出に、プライドから反発される場合もありますのでご注意)

・また、行進が早すぎる場合、無線でご連絡ください。速度調節します。

・脱落しそうな方を乗せてゆけるワゴン車が、デモ隊最後尾に随行します。医師が乗っていますので、無線で知らせ、乗せてあげてください。

・急患はすぐに無線でお知らせください。医師が対応します。

[トランシーバー使用のポイント]

・喋るとき...落ち着いてゆっくりと。スイッチ押して 1, 2秒置いてから喋る

・返答待つときは「どうぞ」、会話終了時は「了解」と言い添えてください。

・喧騒の中なので、マイクを手で覆って喋ったほうがいいでしょう。

最後まで無事安全に、脱落者なく、デモ遂行いたしましょう。

皆様お力添えありがとうございます。

4・8 小沢一郎氏は無実！ デモ現場責任者 小吹 伸一